

卒業生の強い思いから生まれた

オールオベリン未来ファンド

All Oberilin Future Fund

支援プロジェクト第1弾

「学業継続奨学金」

ご報告書



桜美林から続く
未来を守るために

オールオベリン未来ファンド

ご出資者の皆様へ

学校法人桜美林学園

総合企画部 募金室

この度は、桜美林学園の生徒・学生の未来を支える「オールオベリン未来ファンド」へのご出資を賜り、誠に有難うございます。

今般、皆さまからのご厚志に基づき、支援プロジェクト第1弾として「学業継続奨学金」を支給させて頂きましたので、以下にご報告致します。

支援プロジェクト第一弾 「学業継続奨学金」概要

【奨学金の目的】

新型コロナウイルス感染症拡大による家計急変を理由として学費延納を申請した学生を経済的に支援し、経済的な理由による学業の断念を防ぐ。

【応募資格】

以下の条件を全て満たすこと

- ・2020年度春学期の学納金延納を申請
- ・新型コロナウイルス感染症拡大により家計が急変
- ・本学の他の奨学金を受給していない
- ・大学で学ぶ意欲が強い

【支給金額】

- ・給付型30万円×20名
- ・貸与型30万円×20名（返済は卒業後）

※以下の理由で貸与を含める

- 1.貸与型によって限りある財源を有効活用できる
- 2.返済＝原資の保全、および将来的なファンドの担い手になることを期待＝循環型

(※) 今回の奨学金の用途を学納金に限定するため、学納金の「減免方式」で実施。減免とは、学生が払うべき学納金（学校に納める必要のあるお金）から奨学金分の30万円を「減免」して学生に請求し、その減免分にファンドからの資金を充当する方式。

【提出書類】

①課題

「学生の未来を支える」という本ファンドの趣旨を鑑み、本支援を、真に学生の未来を支えるものにするため、事前の課題によって学業継続への動機を確認（下記ご参照）。

②成績証明

未来のために努力しているかどうかを確認するための手段として、学業に対する取り組み姿勢も確認。また、単に現状のGPAで判断するのではなく、上昇傾向なのか、下降傾向なのかも判断基準とした。

③収入証明

保護者など家計の担い手または本人の収入の証明書で、収入の減少を確認。

④意思確認書

本ファンドの趣旨の一つである「オベリンナーによるオベリンナーのためのファンド」の実現のため、ため、ファンド運営に協力する意思があるか？また将来もファンドの担い手＝出資者になる意思があるか？を確認。

【課題内容】

- ①学業継続の先にある目標について
- ②就学意欲について
- ③あなたにとっての学生生活の充実とはどのようなことを指しますか？
- ④社会貢献と生きる力を養うためにどう行動したいですか？

※本支援を受けることで、自分の未来がどう変わっていくかをイメージしてもらうこと。また将来どのように社会と本ファンドに貢献するか考えてもらうことを念頭に課題を作成。

※学生の自由な発想を生かすため、課題の文字数や回答方法はあえて指示せず、回答例も示さなかった。

【実施スケジュール】

～5/31	告知（学納金延納申請者に個別に告知）
6/1 ～ 6/5	募集期間（必要書類、課題の提出）
6/12～6/19	書類選考
6/21	面接（Zoom）
6/30	受給者決定、学生への結果連絡および必要書類送付
7/31	学納金引落予定日（学納金より30万円を減免※）
8/1～	各種メディア掲載用のインタビュー実施

【選考方法】

①書類選考

②面接（面接官2名に対し学生1名、面接時間は10分）

※①②を以下の評価シートに基づいて点数化する

書類 審査	【質問1】学業継続の先にある目標について教えてください。		低い			高い	採点	(重要な質問は点数を2倍)	点数	備考
	質問1-1	目標設定が適切であるか。	①	②	③	④		×2		
	質問1-2	具体的な理由付けがあるか。	①	②	③	④				
	【質問2】修学意欲について教えてください。		低い			高い	採点	(重要な質問は点数を2倍)	点数	
	質問2-1	修学意欲が高いか否か。	①	②	③	④		×2		
	質問2-2	具体的な理由付けがあるか。	①	②	③	④				
	【質問3】学生生活を充実させるために努力をしていることを教えてください。		低い			高い	採点	(重要な質問は点数を2倍)	点数	
	質問3-1	努力をしていることが適切であるか。	①	②	③	④				
	質問3-2	具体的な理由付けがあるか。	①	②	③	④				
	【質問4】「社会貢献」と「生きる力」を養うためにはどう行動したいですか。		低い			高い	採点	(重要な質問は点数を2倍)	点数	
	質問4-1	「社会貢献」と「生きる力」を養うための行動計画が適切であるか	①	②	③	④				
	質問4-2	具体的な理由付けがあるか。	①	②	③	④				
	経済状況の困窮緊急性		低い			高い	採点	(重要な質問は点数を2倍)	点数	
			①	②	③	④		×3		
								書類合計点		
面接	面接		低い			高い	採点	(重要な質問は点数を2倍)	点数	備考
			①	②	③	④		×3		
								総計		

【課題回答例】

<p>①学業継続の先にある目標について</p>	<p>私の目標は国際関係に従事した職に就くことです。まだ明確に決まったわけではないですが、今目指している将来の選択肢は2つあります。1つ目は国家公務員の入国審査官として日本の安全を最前線で守る重要な立場に立つことです。2つ目は桜美林大学の国際交流担当の職員として学生と海外を繋ぐ役割を担いたいと考えております。国際交流担当の方々には留学時のサポートや現在所属しているBuddy'sの活動でお世話になり魅力を感じました。</p>
<p>②修学意欲について</p>	<p>私は1学年からGPA3.0以上の取得を継続し、今学期は最大単位取得数である24単位を履修しています。今までは主に流通マーケティング科目に興味がありましたが幅広い業界に対応できる能力を身に付けるため、観光ビジネス科目も受講しています。授業以外の取り組みではSCSのBuddy'sでこの春学期から自ら立候補して代表に就任しました。1年次でGSの学年代表として上手くできなかった部分を挽回し活動の成功に向けて尽力しています。</p>
<p>③あなたにとっての学生生活の充実とはどのようなことを指しますか</p>	<p>私は自分自身をスキルアップできる環境で学業を継続できることを充実した学生生活だと考えています。桜美林大学では実務経験が豊富な教員と多く関わることができ、ビジネス演習として企業と共に活動できることは学生にとってとても貴重な学びの場であり、他の大学では経験できないものです。多種多様な意見が飛び交い、それを受け入れ新たな視野の拡大を可能にするグループワークやゼミへの主体的な参加が自分や周りの意識を向上させ、それが充実の要素になると考えています。</p>
<p>④社会貢献と生きる力を養うためにどう行動したいですか</p>	<p>国際色豊かで多数の国と提携を結んでいる桜美林大学の強みと、自分の留学経験や国際交流団体でのリーダーシップ性を活かし、情報発信源になると共にそこに賛同してくれた人々をホスピタリティ精神で迎え、国内のみならず海外との橋渡しを務めることで社会貢献したいと考えています。生きる力を養うには、知識の習得だけでなく自分のキャリア形成にも積極的に取り組みたいため自主的に情報収集し、また大学での人脈を活かし、教員や先輩方から経験談やアドバイスを得ることで、IT化が進んだ世の中でも人間同士のコミュニティを重視しAIにとって代われない人材としての能力を確立させたいと考えています。</p>
<p>備考: 申請内容について補足事項等ある方はお書きください。</p>	<p>私は桜美林大学での学生生活のなかで実現させたいことが主に3つあります。1つ目は英語圏への留学です。桜美林大学への志望理由と関連していて、国際色豊かで豊富な留学プログラムを兼ねそろえている点に魅力を感じ、自分の学びを叶えられる大学であると強く思いました。2年生の秋学期にBMGOプログラムでアメリカに留学し、1つ夢を叶えました。2つ目は実務経験のある教員と企業と連携したプロジェクトに参加することです。これは現在進行形でゼミでビジネス演習として電通・アルソアの広告ビジネスに参加しています。3つ目はグローバルな環境で活躍できる人材になることです。その取り組みとして1年次にはGlobal Supportersに入り学年リーダーを務め、3年生になった今は新宿キャンパスサポーターズのBuddy'sで代表として活動しています。</p>

【課題回答例】

<p>①学業継続の先にある目標について</p>	<p>大学卒業後は心理カウンセラーになることを志しています。その理由は、自分自身が高校時代に過眠症になり保健室に通っていた時に、高校の保健室の心理カウンセラーの先生に救われた経験から来ています。私を救ってくれた先生は、私の心に寄り添ってくれました。きちんと学問として心理学を学ぶことで、私を救ってくれた先生のように、より多くの人々の心に寄り添える力を手に入れたいです。そのためには卒業までに専門的な知識を得たいからです。</p>
<p>②修学意欲について</p>	<p>私は現在、将来の夢のために心理学を専攻していますが、同時に多くの多言語も学んできました。1年時の英語の授業がきっかけで英語に興味を持ち、多言語に触れるアルバイトに取り組みました。そこから、韓国語、スペイン語の授業も取り、今後いろいろな価値観に触れ合える機会を増やすように、語学を積極的に学んできました。</p>
<p>③あなたにとっての学生生活の充実とはどのようなことを指しますか</p>	<p>いろいろな経験を積みれば積むほど自分の無知さを知るので、すべての物事に対して受け身体制でいるのではなく、積極的に自分の考えを発信し、新しいことに取り組んでいくことが、学校生活だけでなく人生においての充実だと考えます。</p>
<p>④社会貢献と生きる力を養うためにどう行動したいですか</p>	<p>現在の日本における社会問題の多くの根本は、教育にあると私は考えています。そのため、心理カウンセラーを志し、これからの日本を担っていく学生、若者に対しての寄り添いが必要だと思います。国内外における差別問題がよくニュースで取りざたされていますが、それらは、すでに存在しているものを「いてもいいんだ」と認める方向で講義などが行われている印象です。</p>
<p>備考：申請内容について補足事項等ある方はお書きください。</p>	<p>現在の日本における社会問題の多くの根本は、教育にあると私は考えています。そのため、心理カウンセラーを志し、これからの日本を担っていく学生、若者に対しての寄り添いが必要だと思います。国内外における差別問題がよくニュースで取りざたされていますが、それらは、すでに存在しているものを「いてもいいんだ」と認める方向で講義などが行われている印象です。</p>

【選考結果】

①給付型 21名 (20位が同列で2名だったため)

②貸与型 4名

※応募28名、不採用3名

評価者①	評価者②	評価者①	評価者②	評価者①	評価者②	評価者①	評価者②	評価者①	評価者②	評価者①	評価者②	評価者①	評価者②		
質問1	質問1	質問2	質問2	質問3	質問3	質問4	質問4	質問5	質問5	質問6	質問6	合計	合計	総計	総合順位
学業継続の先にある目標について教えてください。	学業継続の先にある目標について教えてください。	修学意欲について教えてください。	修学意欲について教えてください。	学生生活を充実させるために努力をしていることを教えてください。	学生生活を充実させるために努力をしていることを教えてください。	「社会貢献」と「生きる力」を養うためにはどう行動したいですか。	「社会貢献」と「生きる力」を養うためにはどう行動したいですか。	経済状況の困窮度合い	経済状況の困窮度合い	面接点	面接点				
×2	×2	×2	×2	×1.5	×1.5					×5	×5				
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	50	50	50	1
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	50	50	50	2
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	50	50	50	3
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	50	50	50	4
4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	50	48	49	5
4	4	4	4	4	3	4	3	4	4	4	4	50	47.5	48.75	6
4	4	4	4	3	3	4	3	4	4	4	4	48.5	47.5	48	7
3	4	4	4	4	4	3	3	4	4	4	4	47	49	48	8
3	3	4	3	4	2	4	3	4	4	4	4	48	42	45	9
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	45	45	45	10
3	4	3	4	4	3	3	3	1	1	4	4	42	44.5	43.25	11
3	3	3	3	3	3	2	2	4	4	4	4	42.5	42.5	42.5	12
3	3	3	4	2	3	3	2	2	2	4	4	40	42.5	41.25	13
2	2	2	3	3	3	3	2	4	4	4	4	39.5	40.5	40	14
3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	4	3	42.5	35.5	39	15
3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3	3	38.5	38.5	38.5	16
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	37.5	37.5	37.5	17
1	2	2	2	3	3	1	2	4	4	4	4	35.5	38.5	37	18
2	2	3	3	3	2	4	3	2	2	3	4	35.5	38	36.75	19
2	2	3	3	3	3	3	3	4	4	3	3	36.5	36.5	36.5	20
2	3	3	4	3	3	3	3	2	2	3	3	34.5	38.5	36.5	21
2	3	3	2	3	3	4	4	3	3	3	3	36.5	36.5	36.5	22
3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3	2	38.5	33.5	36	23
2	2	2	3	2	2	2	4	4	4	3	3	32	36	34	24
2	2	2	3	2	2	3	2	4	4	3	3	33	34	33.5	25
1	3	1	2	1	2	1	3	3	3	2	2	19.5	29	24.25	26
2	2	1	2	2	2	2	1	4	4	1	1	20	21	20.5	27

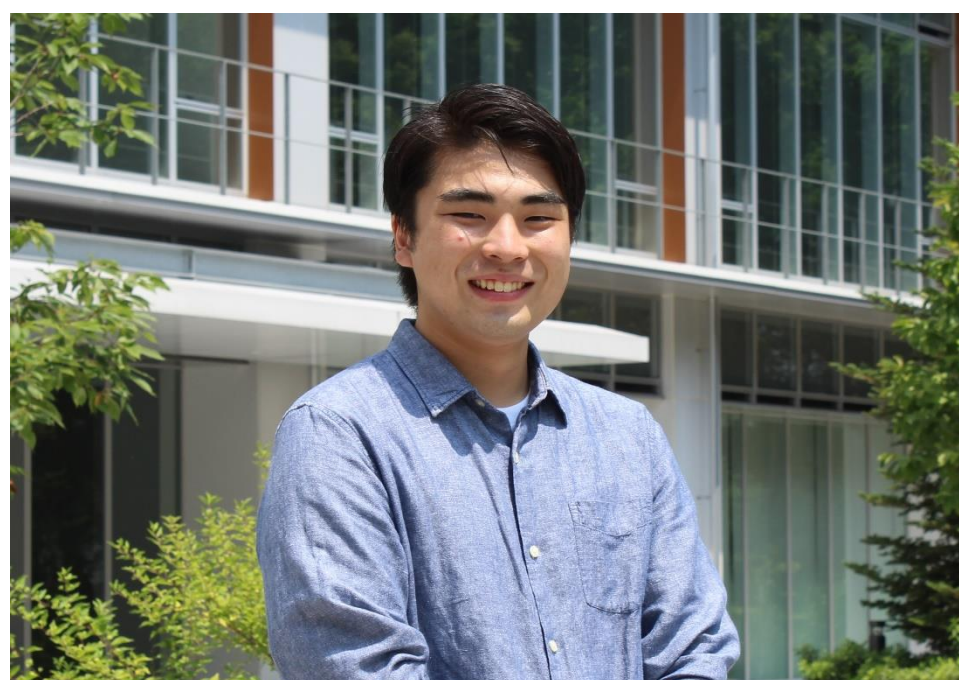
【何名かの学生にインタビューをさせていただきました】

将来は国連で働きたいと思い、国連と関りのある先生がいる桜美林大学へ進学しましたが、もともとギリギリの経済状況で学費を払っていて、留学費用も姉の支援を受けていました。ところがコロナで父の経営する会社の売上が激減した上に、父が病気で倒れてしまい、本当に不安でした。でもこの奨学金のお陰で、未来を明るく考えることが出来るようになりました。大学最後の1年をお金の心配をすることなく、勉学や学生団体の活動を有意義にさせられると思います。本当にありがとうございました。

社会人になったら、母校に恩返しができるような人生を歩みたいと思います。



グローバルコミュニケーション学群4年
飛澤 結海さん



ビジネスマネジメント学群4年
小宮 雅弘さん

航空関係の仕事に就きたいと思い、桜美林大学へ進学。経済的に裕福なわけではなかったため、学費はアルバイト代と奨学金でまかない、ようやく卒業が見えてきたところでこのコロナ禍となりました。アルバイトしていた飲食店は休業となり収入が激減。新たにアルバイト先を見つけましたが、思うようにシフトに入れぬ日々が続き、退学も頭をよぎりました。

この奨学金を受けられたことで卒業の見込みができ、本当に感謝しています。今後は、航空業界への就職を目指しながらも、更に学びの視野を広げるために大学院への進学も検討しています。将来の進路に選択肢ができたことがとても嬉しいです。

コロナによって親の収入が激減してとても不安になっていたのですが、そんな時に授業がオンラインになって、学業へのモチベーションも下がってしまいました。今はこの奨学金を受けられたお陰で精神的な負担が減り、再び勉学に励むことができます。これからは今まで以上に頑張っ、桜美林学生全体のモチベーションをあげられるような、他の人にも良い影響を与えられる学生になりたいと思います。

将来は海外や、国の最前線で活躍したい気持ちと、大学の職員になって学生支援をしたい気持ちとがあります。その夢を諦めずに済むのもこの奨学金のお陰です。本当にありがとうございました。



ビジネスマネジメント学群3年
佐藤 みなみさん

【ご家族からもこんなお手紙を頂きました】

桜美林大学 学校関係者様

この度は学業継続奨学金に採用下さいまして誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴いまして、私共介護事業も多大な減収減益となり賞与もカットされ、自分自身の生活自体もなかなか難しくなり、娘が志願して入学した大学の退学も視野に入れなくてはと自問自答していたところ、この度奨学金採用のご報告を頂きまして心より感謝申し上げます。

親子共々このご恩を忘れることなく精進して参りたいと思います。

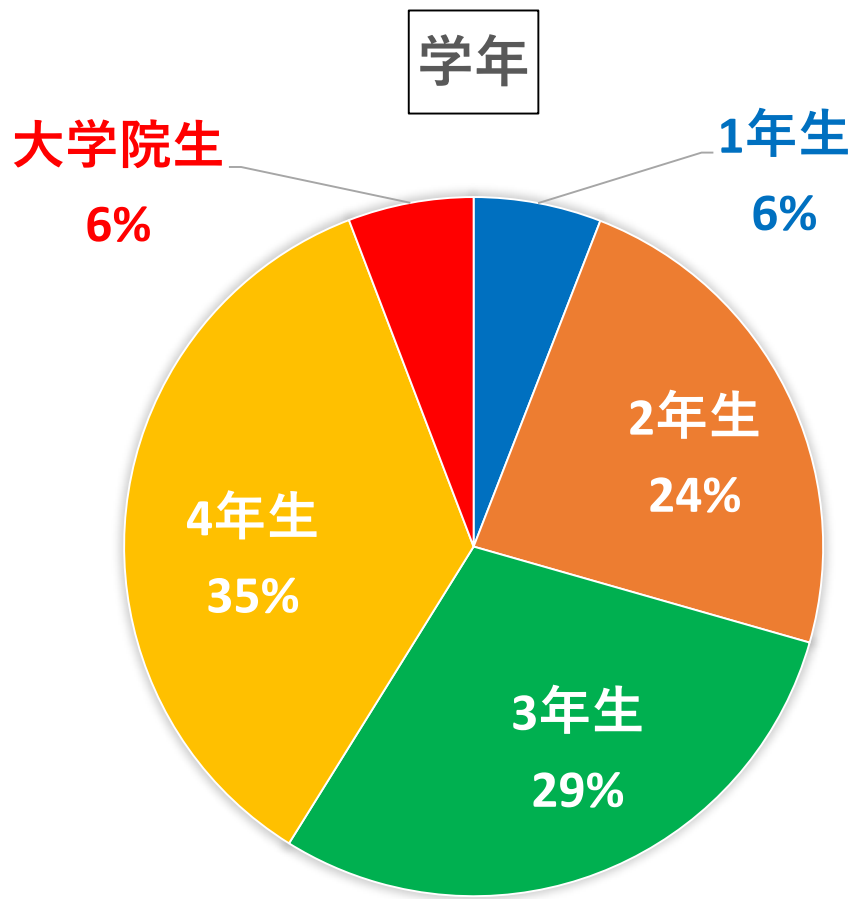
まだまだ収入自体が安定とはいかず、娘の仕送りもストップしている状態ではありますが、大学で知り合ったお友達と助け合いながら、楽しく生活している様で将来の職業等前向きな話や講義希望等も聞かれ、本当にこの3年間で成長した姿に桜美林大学に入学させて頂き本当に良かったと思っております。

本当にありがとうございました。

どうか学校関係者の皆様もくれぐれもご無理なされないようご自愛くださいませ。

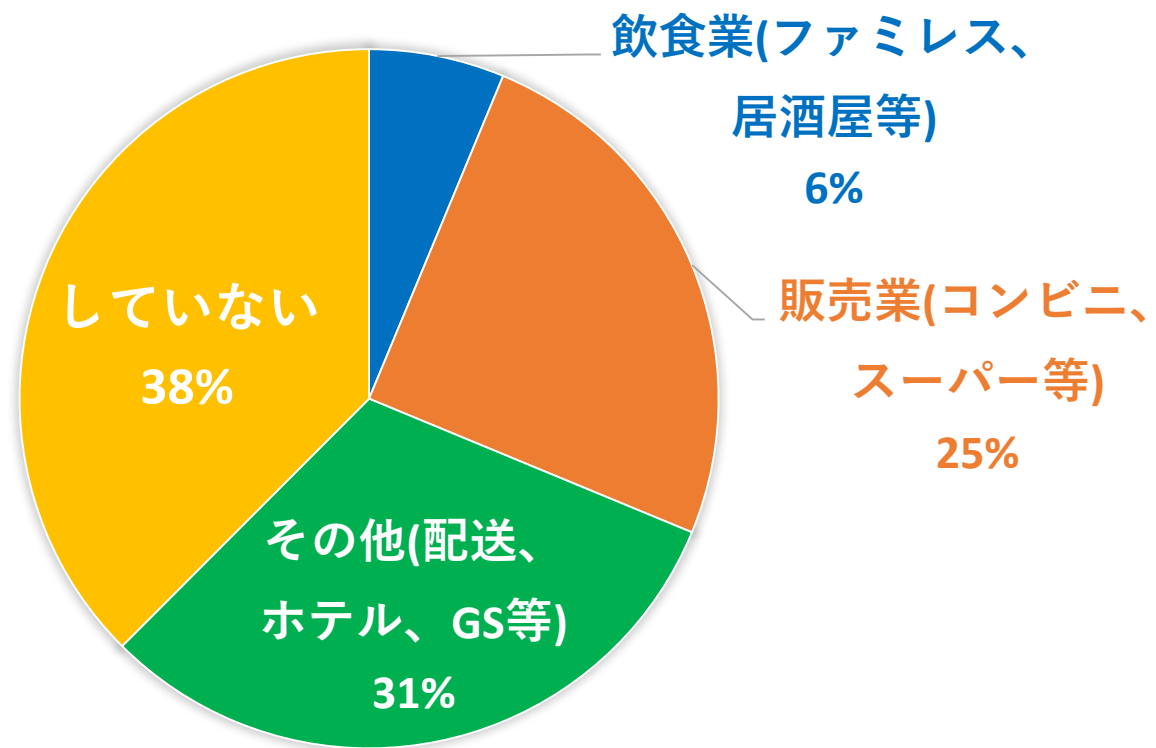
令和2年7月6日

【受給学生へのアンケート結果】



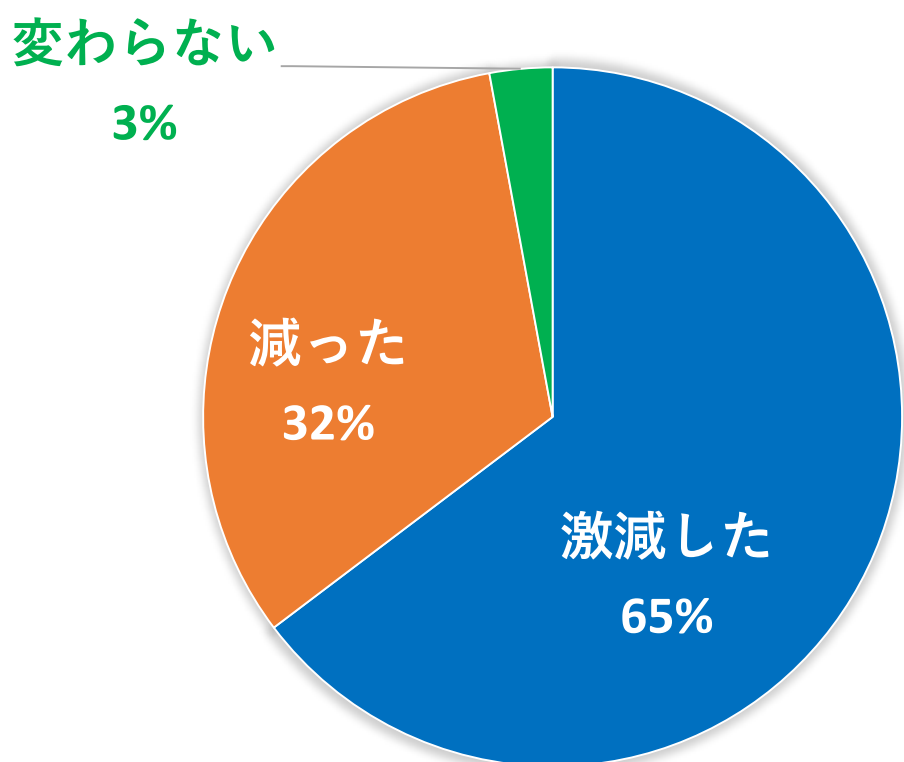
1年生が少ないのは学納金の支払い初年度で、多くが入学前に学納金を準備するなどしていることが原因だと思われます。その他の学年は同程度であり、幅広い学生に需要があることが伺えます。

アルバイトはしていますか？



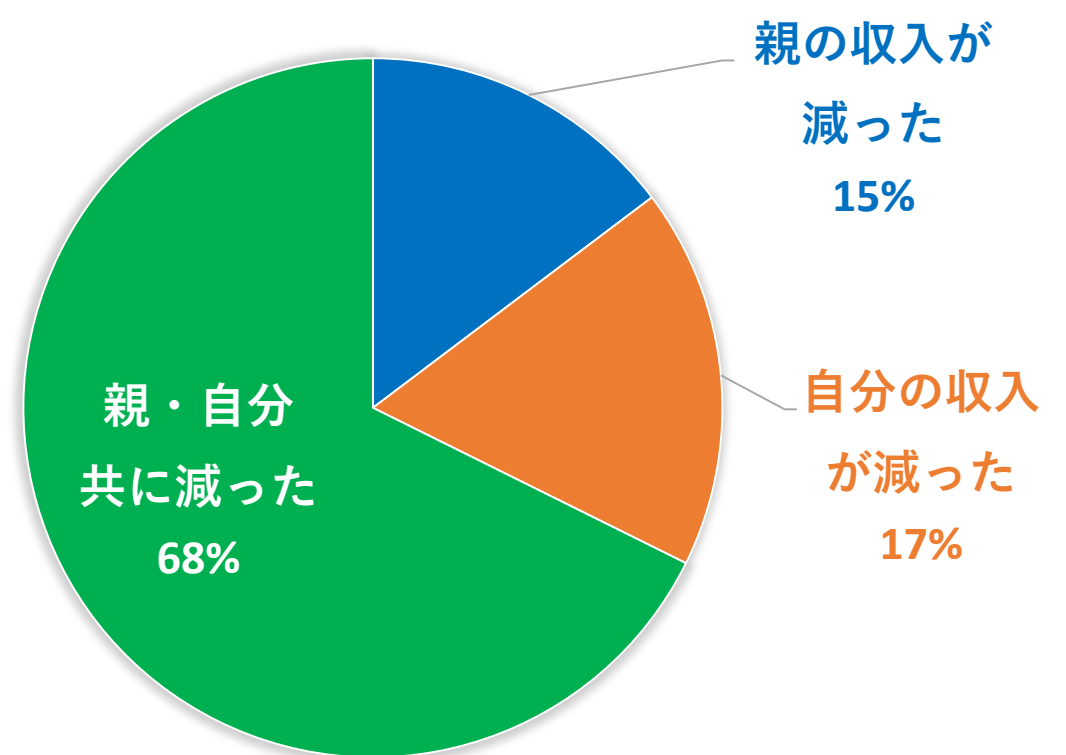
アルバイト学生の困窮度合いが高いのはある程度予想していましたが、アルバイトをしていない学生も約4割おり、経済状況が急変した学生が一定数いたことが分かります。

アルバイト機会は減りましたか？



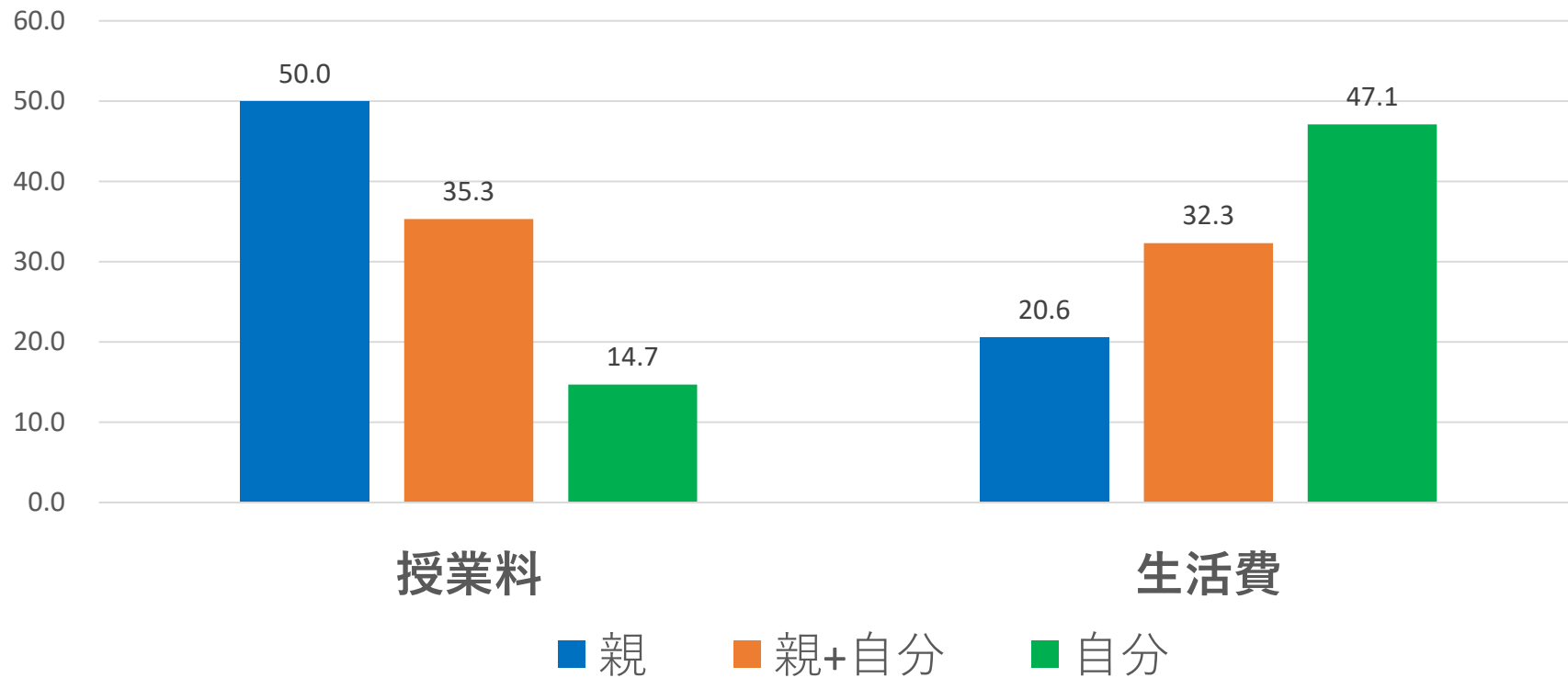
アルバイトをしている学生の97%が機会を喪失したことは、世間で言われている「飲食業」だけでなく、その他の幅広い業種で学生のアルバイト機会が喪失していることが伺えます。

コロナで収入は減りましたか？



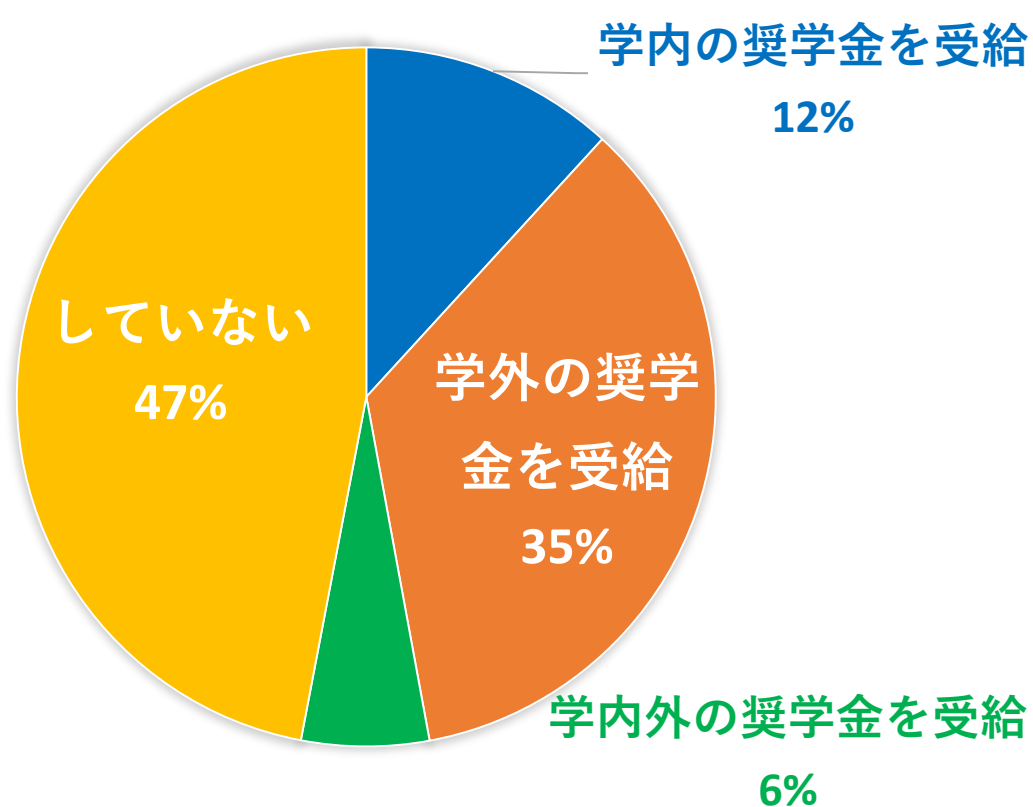
親の収入が減った学生が全体の83%を占めており、コロナ禍の経済的影響が家族全体を覆った問題であることが伺えます。

授業料や生活費は誰が負担していますか？



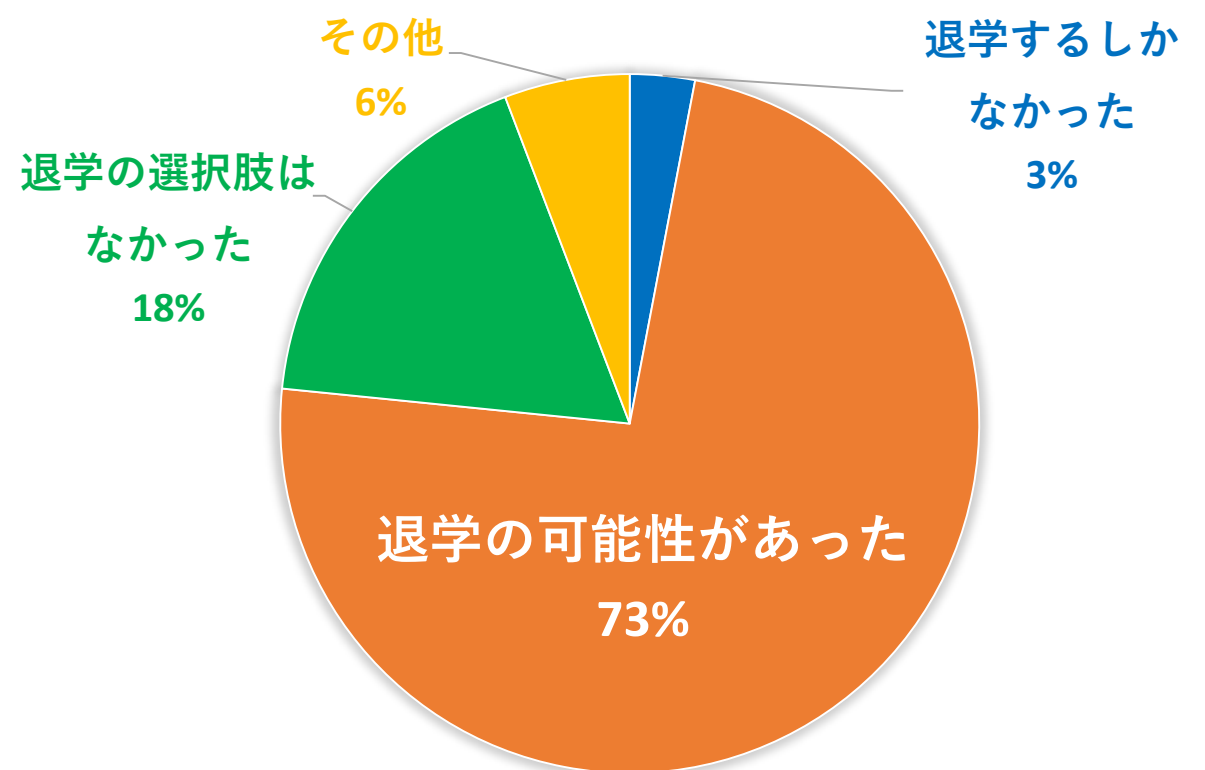
授業料、生活費ともに多くの学生が負担していますが、特に生活費を負担をする学生は79.4%に達しており、コロナ禍が学生の学生生活だけでなく、日常生活にも影響を与えていることが分かります。

他の奨学金も受給していますか？



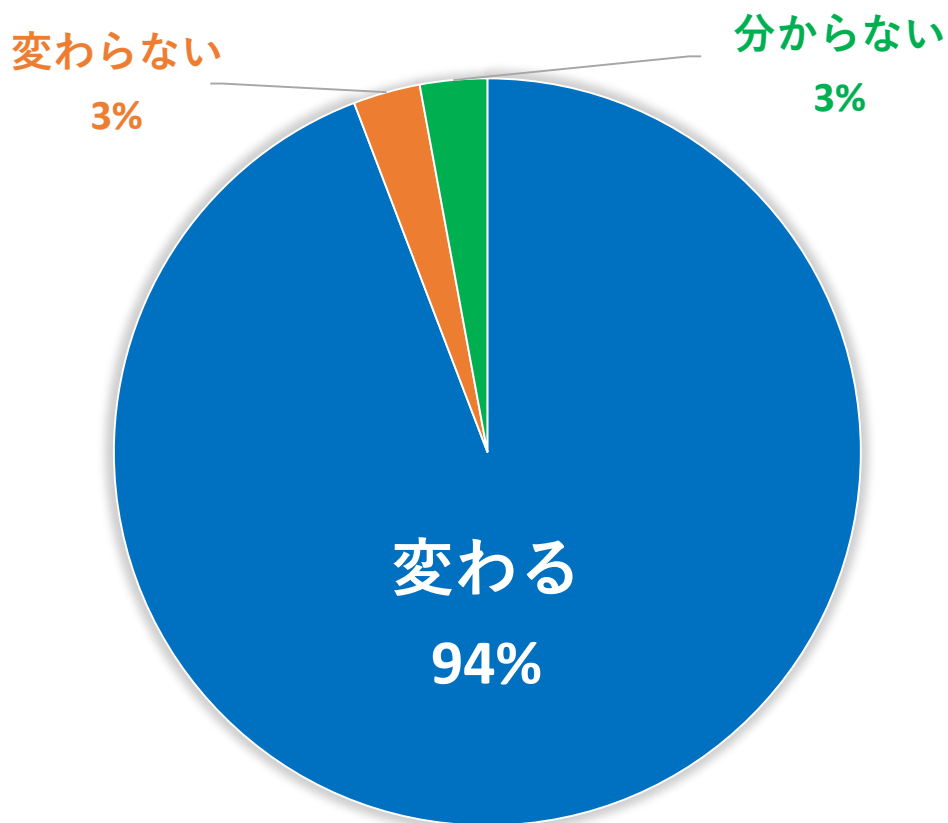
既に他の奨学金を受給している学生が半数以上を占めており、そういった学生がコロナ禍でより経済的に圧迫されていると言えます。また、受給していない学生も約半数おり、今まで経済的支援に無縁だった学生にも影響が及んでいることが伺えます。

今回、受給できていなかったら？



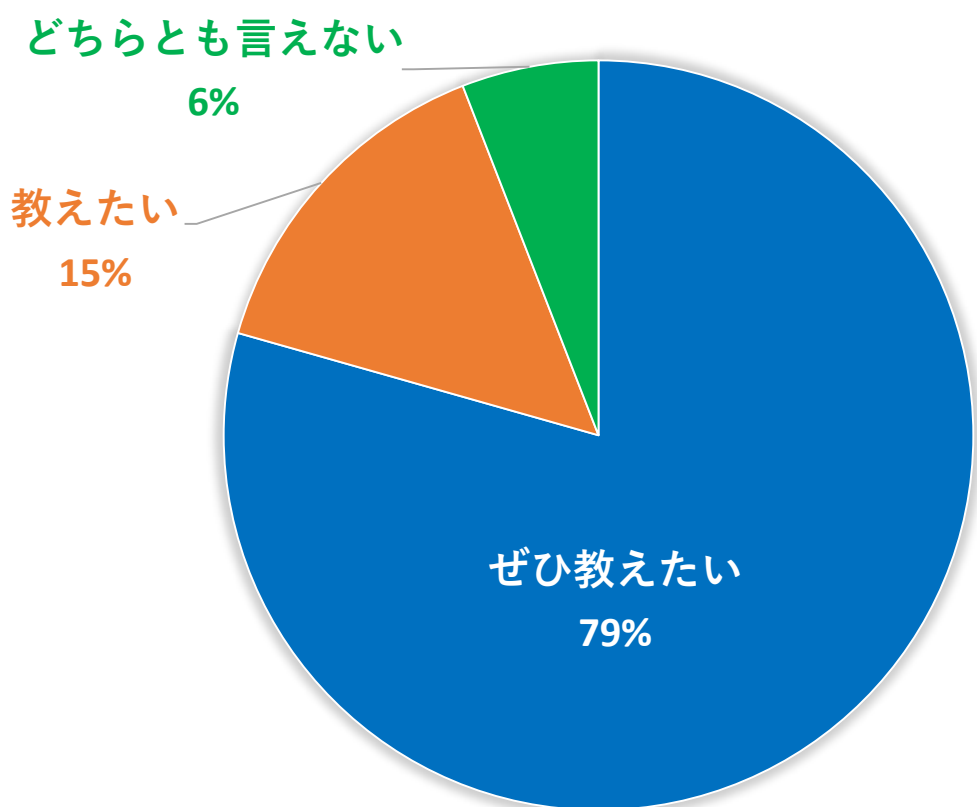
退学せざるを得ないと判断した学生が3%、可能性を検討した学生も73%おり、コロナ禍が学生に申告な判断を迫っていることが分かります。それは同時に、本支援が学生の未来を創造する事に直結しているとも考えられます。

奨学金が受給できたことであなたの生活は変わるとお考えですか？



本支援は学生の未来を支えることを目的としていますが、学生自身もこの奨学金によって未来が変わる事を期待しているのが、この回答結果からも分かります。

あなたと同じ境遇の友人、後輩にこの奨学金をお勧めしたいとお考えですか？



94%が「教えた」と答えており、本支援が学生のニーズに応えられていることが伺えます。「どちらとも言えない」の回答の理由は全て、貸与型の場合でした。

<学生の回答を一部ご紹介します>

学費と生活費を払うために、たくさんのバイトをやらないといけないので、生活が苦しいと感じることがあります。奨学金によりアルバイトの時間を減らすことができ、勉強に専念ができると思います。

(1年生、一人暮らし)

休学や退学を考えないといけなかった状況でしたが、奨学金のおかげでその不安は解消されました。給付金が採用決定するまでは、不安な気持ちでネガティブなことばかり考えていましたが、採用されたことによりポジティブに、今できることを発見する余裕ができました。

(4年生、親せきと同居)

アルバイトが減った分、授業料が払えなくて困っていて、秋学期の休学を視野に入れ不安のまま春学期を過ごしていたので、この奨学金が決まり安心して過ごすことができました。

(2年生、実家暮らし)

親の収入が激減し、生活が苦しくなっていました。受給により、日々の生活や心に余裕ができたと思います。

(4年生、実家暮らし)

<学生の回答を一部ご紹介します>

奨学金が必要な人たちがあればぜひ紹介してあげたいです。その人の人生を変えるかもしれないです。自分でももっと頑張って仕事をして奨学金を出す人になりたいです。多くの困っている学生を助けたいです。

(3年生、友人と同居)

学費や生活費に悩む人は、アルバイトばかりですので、学習に専念できないことがあります。奨学金があれば、学習にもっと専念して、学業を楽に続けられると思います。

(1年生、一人暮らし)

1人でも多くの学生が、夢を諦めずに勉強してほしいからです。

(2年生、一人暮らし)

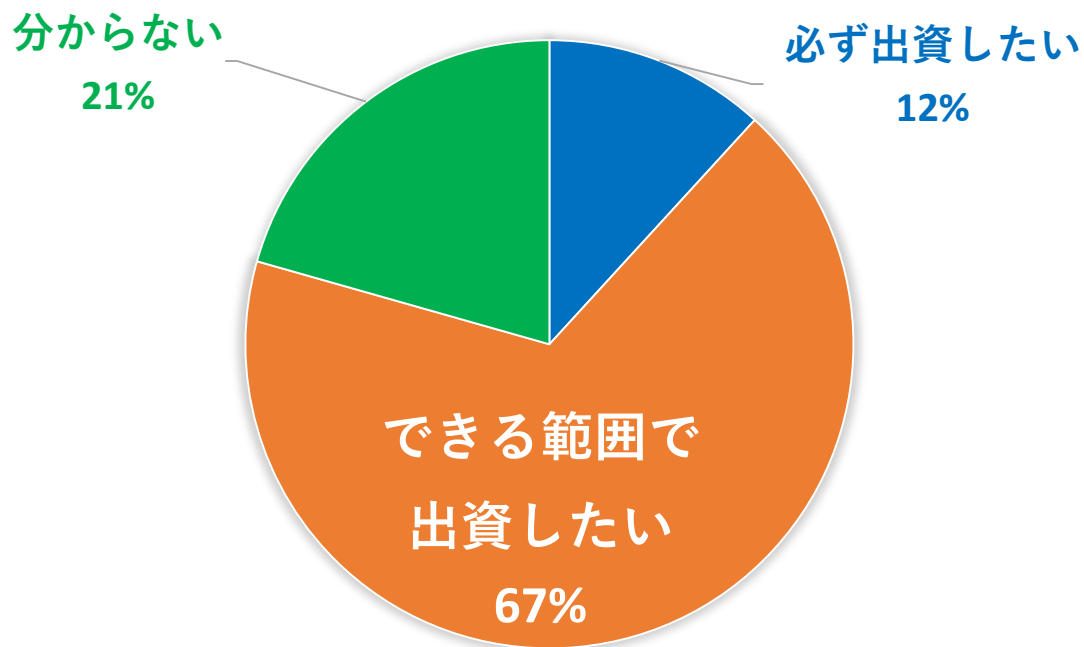
周りにも自分と同じ境遇の人たちがいたので、教えてあげたいと思いました。

(4年生、一人暮らし)

親も私自身も人生を救っていただきました。最高の親孝行をしてあげることができたので、ぜひ教えてあげたいです。

(4年生、実家暮らし)

将来このファンドに出資して、学生の
未来に貢献したいと思いますか？



8割近くの学生が将来の出資への意思を示しています。本ファンドは、①学生に対する寄付教育を行うこと。②それによって「循環型」「参加型」のファンドになることを目指していますが、この回答結果を見る限り、本ファンドの趣旨は少なからず学生に伝わっていると言えます。

学生からの声を一部ご紹介します。

将来、ファンドに出資したいと思う理由を教えてください。

自分と同じように経済的に余裕のない学生であっても、学びの機会を得ることが出来るように支援したい。

自分自身がとても救われたので、自分に余裕が出来た時には誰かを救う立場になりたいです。

自分が実際に助けてもらったので、1人でも多くの学びの意欲がある学生が学業を継続できるようにしたいからです。

自分はこの奨学金のお陰でとても助かりました。それを後輩達にも繋げたいし、繋がって欲しいと思います。

卒業後、立派な社会人になれるかは分かりませんが、就職後はできるだけ力を尽くし、サポートが必要な学生のために出資したり、彼らにこのファンドの理念や精神を引き継いでもらいたいと思います。

出資によって学生の未来に貢献し、この度頂いたご恩を返し、このファンドを継続的なものにしたい。

もし将来的に自分にそんな力が備わったら、自分と同じような困難に直面した学生が学業を続けられるよう、できる範囲で支援することができたらいいなと思います。

私もファンドで助けられた一人なので、できる範囲で支援したいと思う。

今後の収入や、自分自身の奨学金の返済もあり余裕があるか分からないが、受けた恩は返せたらいいなと思う。

私が救われたように、誰かを救えるのならば少しでも力を貸したいから。

私もこの奨学金にとっても救われたので、感謝の気持ちを忘れずに、次は自分が寄付をしたいと思いました。

私も救われたので、同じ境遇の学生たちを一人でも多く救いたい。

出資者の皆さんに感謝の一言をお願いします。

大学に通えているのは皆さまのお陰です。感謝してもしきれません。ありがとうございます。

奨学金を利用して大学生活を充実させることができるように、精いっぱい頑張っ学生生活を過ごそうと思います。ありがとうございました。

寄付をして下さった卒業生の方々のお陰で学びの機会を失わず、自分の学びたいことを継続して学ぶことができます。私も卒業した後、同じような境遇で悩んでいる学生の力になるため、少しでも寄付をしたいと思います。本当にありがとうございました。

私の人生を救ってくださり、心から感謝申し上げます。この恩を忘れずに、強く生きていきます。また、いつか恩返しをする立場に立てるよう、誠心誠意努力して人生を意味あるものにします。

この度はご寄付をいただきありがとうございました。母が「ここからいくら借りて...」「ここにいくら返して...」と頭を抱えている姿を目の当たりにし、私自身とても悩んでいたため、このような奨学金を受給できる機会は本当にありがたく、心も救われました。困ったときに救ってくださる方々がいることは、学生にとってこの上ない希望です。感謝の気持ちを忘れずに、これからも勉学にいそしんでまいります。本当にありがとうございました。

退学を考えていましたが、このような機会を与えてくださり、とても助かりました。本当にありがとうございました。

皆さまのお陰で経済的に救われ、日々学業に励めることに感謝しております。これからの日本の社会を築いていく私たちの世代が、経済的な面で学ぶことを諦めてしまつては未来は良いものにならないと思います。今回の支援は本当にありがたく、また一層勉学に力を入れる原動力になっています。私も将来皆さまのように、学生への支援に先陣を切って行動できる人になりたいです。

ありがとうございます。この奨学金のお陰で休学や退学をせず、学業を継続させることができます。今後も学びを深めていき、この機会を無駄にしないように行動していきたいと思ひます。

社会的な混乱の中、援助をしていただき、本当にありがとうございます。自分も誰かのために、見返りを求めるわけではなく、ただ助けたいという気持ちを強く持ち、分け隔てなく困っている人の助けを出来るような人間になりたいと強く感じました。この恩を忘れることなく精進したいと思います。この度は本当にありがとうございました。

この度は、皆さまのお陰で最悪の状況から抜け出すことができました。やりたいことを大学4年生の時にやろうと思ひていて、いざ4年生になった瞬間このような世の中になってしまいました。やりたいというような贅沢なことよりも、生きることを優先しなくてはいけなくなった状況で、常にネガティブなことばかり考えていましたが、今回の奨学金のお陰で気持ちに余裕ができ、ひとまず安心して生活できるようになりました。今後自分がどのような大人になるか分からないけれど、皆さまから救ってもらったように、私も誰かのために思ひて成長していきたいと思ひます。そのためにはいろいろなことにチャレンジして、多くの考え方や変化を受け入れる姿勢を大切にしたいと思ひます。

今回このような奨学金を寄付して下さり本当にありがとうございました。コロナの影響を受け授業料を払えずにいましたが、この奨学金を受給することができ大学に通うことが可能になりました。このことを忘れず、これからの大学生活で勉強に一生懸命取り組みたいと思ひます。

【 総 評 】

【本支援の効果について】

アンケートや学生へのインタビューを見る限り、コロナによって家計や自身の収入が急変し、経済的な理由で学業の継続が困難になった学生が多くいました。その学生に対し、学費の約半分を支給する本支援の貢献度は非常に高く、学生やそのご家族にとっても大きな支えになったことが伺えます（30万円の支給額は国、他大学の事例では見当たらず）。

延納申請者総数354名に占める応募者数は少なかったが、これは告知が急だったこと、まだ知らない学生が多かったことが考えられます。

【ファンドが目指す効果について】

本ファンドを通じて、主に受給学生に対する「寄付教育」を行う大きな目的がありましたが、これもアンケートやインタビューを見る限り一定の効果があったと考えられます。それだけ本支援の学生に対するインパクトは大きかったと思われませんが、申請時の事前課題、面接、受給決定時の意志確認書での趣旨説明が奏功したと考えられます。

【今後について】

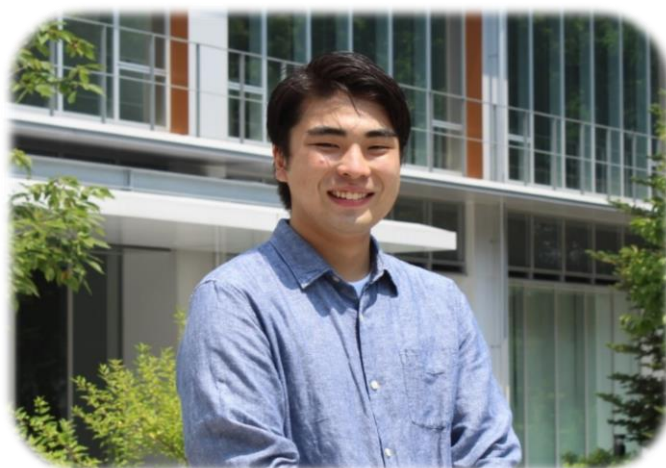
新型コロナウイルス感染症が収束を見せない事、春学期の学納金は準備が出来ていた学生が多いと想定される事、例年は春学期より秋学期の方が延納申請者が多くなる事、今回の受給者による本支援の学生間への定着等を考えると、これまで以上の支援対象者の増加が見込まれ、対策は急務と考えます。

また、本支援実施時においては成就の通り、本ファンドの趣旨が果たされていますが、今回の受給者が現在の意向通り、将来の支援者足り得るかどうかは本学の関り次第であり、受給者を中心とする学生との今後の関りを継続していく事が重要と考えます。



皆さまのお陰で、彼らの笑顔を守れました。

本当にありがとうございました。



オールオベリン未来ファンド

All Oberlin Future Fund



Arise. Shine. Triumph.

100 Years of J. F. Oberlin Schools

Arise. Shine. Triumph. この句には「起き上がり（Arise）、世の光となり（Shine）、大いなる栄光の中で人々とともに喜ぶ（Triumph）」という意味が込められています。桜美林学園が100周年を迎える中で、私たち一人ひとりがこれからも「学而事人」の精神を忘れず、積極的に社会に貢献していく決意を表しています。キリスト教精神に基づく学園として、多様性を重視し、日本に、世界に、新たな価値を創造できる取り組みを続けてまいります。

学校法人桜美林学園 総合企画部 募金室

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758

042(797)9374 bokin@obirin.ac.jp